

報告事項1 令和3年度事業報告

令和3年度事業報告

令和3年度重点事業
1. 地域包括ケア実現のための看護提供体制の充実
2. 看護職の確保と働き方改革推進
3. 災害・感染防止における人材育成
4. 県協会と地区支部の連携強化

・二重下線は重点事業、一重線は新規事業、[] は事業費(決算)(単位：千円)

I	継続教育等看護の質の向上に関する事業<1-1(1)(2)(5)>
---	----------------------------------

(注)事業名の横に表示している<>内番号は、公益認定を受けた際の事業の構成番号を示している。(以下同じ)

1. 継続教育等看護の質の向上に関する事業

1) 教育研修事業(教育研修分類1~3)

[34, 813]

*1を付記した事業の詳細(事業費を含む)は、II「看護職確保・定着等に関する事業」、*2~8を付記した事業の詳細は、IV「看護業務・看護制度等の改革・改善等に関する事業」に別掲。

(1) 「生活」と保健医療福祉をつなぐ質の高い看護の普及に向けた継続教育

- ・教育委員会実施 : 36回 受講者：6,659名
(うち、オンライン研修 19回 受講者2,110名、オンデマンド研修 8回 受講者3,403名)
- ・社会経済福祉委員会実施 *1 : 1回 受講者：91名
- ・医療安全推進委員会実施 *2 : 2回 受講者：159名(日看協委託研修を除く)
- ・感染管理委員会実施 *3 : 2回 受講者：143名(県委託研修を除く)
- ・災害看護委員会実施 *4 : 4回 受講者：241名
- ・保健師職能委員会実施 *5 : 1回 受講者：35名
- ・看護師職能委員会I実施 *6 : 2回 受講者：48名
- ・看護師職能委員会II実施 *7 : 2回 受講者：112名

(2) ラダーと連動した継続教育

- ・助産師職能委員会実施 *8 : 2回 受講者：75名

(3) 看護管理者が地域包括ケアシステムを推進するための力量形成に向けた研修

※この研修はこれから看護管理を担う人を含む

- ・教育委員会実施 : 10回 受講者：747名

2) 教育研修事業(教育研修分類5)

[62, 731]

(1) 資格認定教育

① 認定看護管理者教育課程(認定看護管理者教育運営委員会)

[1] ファーストレベル

- (1) 第35回ファーストレベル教育課程 6月3日~8月6日(21日間) 受講者54名
- (2) 第36回ファーストレベル教育課程 10月1日~12月9日(21日間) 受講者56名

[2] セカンドレベル

- (1) 第22回セカンドレベル教育課程 9月9日~12月17日(33日間) 受講者38名
- (2) 令和2年度(第21回)認定看護管理者教育課程セカンドレベル看護管理実践報告集発刊

[3] サードレベル

- (1) 第11回サードレベル教育課程 7月1日~9月29日(33日間) 受講者29名
- (2) 令和元年度(第10回)認定看護管理者教育課程サードレベル看護管理実践報告集発刊

② 認定看護師教育課程

- ・皮膚・排泄ケア認定看護師教育課程

- [1] 第13回皮膚・排泄ケア認定看護師教育課程 5月11日~12月9日 受講者24名 修了者23名
- [2] フォローアップ研修 認定看護師審査に準ずる模擬試験4回
- [3] 令和4年度入学試験 試験日：12月16日 合格者24名

[4]学会参加 日本創傷・オストミー・失禁管理学会(WEB) 7月3日～7月5日 参加者2名

3)教育研修事業 福岡県主催委託・補助事業(教育研修部研修)

[32, 621]

(1)新人看護職員研修(新人看護職員研修運営委員会)

- ①研修責任者研修(県委託) : 5日間 9月14日～令和4年2月2日 受講者50名 修了者50名
- ②教育担当者研修(県補助) : 5日間(2回開催) 11月2日～令和4年2月28日 受講者60名 修了者60名
11月12日～令和4年3月2日 受講者58名 修了者56名
- ③実地指導者研修(県委託) : 5日間(3回開催) 9月28日～令和4年2月4日 受講者58名 修了者56名
10月6日～令和4年2月14日 受講者58名 修了者57名
10月19日～令和4年2月24日 受講者57名 修了者52名

④新人看護職員多施設集合研修(県補助研修)

- ・「フレッシュナースセミナー～看護職員として必要な基本姿勢と態度～」(オンデマンド)
6月1日～10月4日 受講者829名
- ・「感染予防の基礎知識」(オンデマンド) 6月1日～10月4日 受講者478名
- ・「看護に活かすフィジカルアセスメントⅠ～呼吸・腹部～」(オンデマンド)
6月1日～10月4日 受講者619名
- ・「看護に活かすフィジカルアセスメントⅡ～循環・脳神経系～」(オンデマンド)
6月1日～10月4日 受講者623名
- ・「基礎から学ぶ医療安全」(オンデマンド) 9月1日～令和4年1月4日 受講者423名
- ・「基礎から学ぶ褥瘡予防」(オンデマンド) 9月1日～令和4年1月4日 受講者391名

⑤アドバイザー派遣事業(県補助)

4月～令和4年3月 受入施設:1施設 派遣回数:2回 WEB会議:1回

(2)福岡県看護実習指導者講習会<入札事業>(県委託)

- ①看護実習指導者講習会 7月20日～12月3日 受講者82名 修了者82名
- ②特定分野看護実習指導者講習会 7月27日～8月11日 受講者18名 修了者17名

(3)福岡県看護職員認知症対応力向上研修(県委託)(オンライン)

12月21日、12月22日、12月23日又は24日(3日間) 受講者129名 修了者128名

2.普及啓発に関する事業

1)普及啓発事業

[15, 683]

(1)広報出版委員会事業

- ・機関紙「よかナースふくおか」年4回発行(1回約44,000部)

(2)協会ホームページによる情報発信

- ・随時情報発信(お知らせ information、フォトレポート、イベント情報等、会長のつぶやき開設)

(3)教育研修計画発行(45,000部)

2)図書室運営事業

[1, 999]

①図書検討会 3回

②蔵書管理

- ・蔵書6,791冊(新規購入188冊、寄贈77冊)
 - ・図書室利用者:長期受講者貸出1,635冊、長期受講者外利用55名
 - ・蔵書の登録及び資産管理・蔵書の選定、購入、受入等蔵書管理・蔵書点検1回
- ③文献閲覧、複写(県学会集録複写申込23件)、貸出、検索サポート(利用者支援)、近隣大学図書館利用申請
- ④環境整備:感染予防対策の強化

II 看護職確保・定着等に関する事業<1-2>

1.看護職確保・定着等に関する事業

1)ナースセンター・サテライト事業(県委託)

[83, 264]

(1)看護職員無料職業紹介事業

①看護職員就業相談及び就労斡旋

- ・相談 福岡県ナースセンター(ナースプラザ福岡) 月～金(年末年始・土日祝除く) 9:30～16:30
サテライト(福岡・北九州・筑豊・筑後) 来所相談:原則
火・木(年末年始・土日祝は除く)10:00～12:00、13:00～16:00 月・水・金は電話予約
- ・相談件数(来所、その他相談) 30,972件
(求職相談21,331件、求人相談4,812件 *就業準備金関連4,228件)

うち来所相談件数601件(求職者495名、求人施設98施設 *就業準備金関連8件)

- ・就職件数1,545件(ナースセンター就職、職安就職、自己就職)
- ・新型コロナウイルス感染症対策にかかる看護職確保
求人情報の提供者数2,505名、求人施設数47件、求人数320件
就職件数377件(うちワクチン接種関連332件)

・会議への参加

- ナースセンター事業担当者会議(日本看護協会)(WEB) 5月21日 参加者2名
- 都道府県ナースセンターとの地区別意見交換会(日本看護協会)(WEB) 9月30日 参加者2名
- 福祉分野人材確保対策推進協議会(福岡市) 10月14日 参加者1名
- ナースセンター・ハローワーク連携事業連絡調整会議(福岡市) 10月14日 参加者1名
- 福岡県看護職員確保対策協議会(福岡県)(WEB) ①7月26日 参加者2名
②令和4年1月14日 参加者2名

2021年度地域に必要な看護職確保推進事業(日本看護協会)

- 進捗共有・意見交換会(WEB) 10月11日、12月22日 出席者2名
- 事業報告会(WEB) 令和4年3月23日 出席者2名

・就労相談支援員の研修への参加

- 都道府県ナースセンターキャリアコンサルティング研修(WEB) 6月1日～11月30日期間内に受講
参加者4名
- 労働法に関する勉強会(WEB) 7月21日 参加者1名

②病院等訪問巡回相談 相談件数(就労・斡旋) 147件

その他の訪問件数(制度周知、広報・啓発、連絡調整等) 149件

③復職支援のための施設見学事業 見学件数69件 見学対象者64名(うち就職者37名)

④ナースセンター・ハローワーク連携事業

- ・再就業移動相談(看護のお仕事出張相談) 5月～令和4年3月 実施111回
相談者263名、就職者88名/求人施設5施設
福岡地区43回・北九州地区21回・筑豊地区21回・筑後地区26回
会場 ハローワーク(福岡中央、福岡東、福岡南、福岡西、小倉、八幡、行橋、飯塚、直方、田川、朝倉、大牟田、久留米、八女)
- ・支援対象の求職者及び求人に関する情報の共有 24名(就職者12名)
- ・ハローワークのスペースを活用したナースセンターによる巡回相談の実施
ハローワーク福岡中央主催 看護師准看護師会社説明会 会場:ハローワーク福岡中央 令和4年2月4日
会社説明会参加事業所:3施設 参加者8名(来所3名、リモート参加5名) 相談者0名
- ・福岡労働局主催 令和3年度下期雇用管理改善研修 講師派遣 11月11日

(2)看護職等の離職時届出に関すること(県委託)

①看護職等の届出制度の普及啓発(広報活動)

- ・病院等の退職者へ「離職時等の届出セット」の配布 配布先:県内病院456件他

②届出した看護師等への就職に関する情報提供

- ・ナースセンター・サテライト事業等案内、届出チラシ等の配布 県内医療機関等
- ・届け出数1,223名、NCCS登録数760名、登録率62.1%

(3)就労相談員連絡会 月1回 12回

(4)就労相談員等研修 10月25日 参加者10名

(5)潜在看護職員実態把握調査(県委託)

「ナースセンター」登録者で求職活動をしている看護職を対象に実施(WEB調査) 9月 4,429名

(6)ナースセンター事業の広報

- ①「ナースセンターだより」の発行 年2回(4月、10月) 10,000部/1回
配布先：県内医療機関、ハローワーク等6,300か所、求職者等
- ②協会機関紙「よかナースふくおか」にナースセンター事業の案内を掲載
- ③福岡県ナースセンターホームページでの情報発信
- ④県及び市町村広報紙に掲載
- ⑤ウェブ広告の配信(4月～令和4年3月)

2) 看護職員確保・定着推進事業等

[10, 605]

(1) 看護職員復職研修事業(県委託)

対象：福岡県在住でブランクの期間に関係なく、未就業で6か月以内に就職を希望する看護職

- ①「病院等に就職したい方のための再就職支援研修」(看護力再開発講習会) 受講者35名
1回目：6月23日～7月12日(内4日間) 2回目：11月2日～11月26日(内4日間)
会場：ナースプラザ福岡、実習病院にて見学実習(研修3日目)
- ②「介護保険施設等に就職したい方のための再就職支援研修」 受講者11名
9月6日・9月14日・9月30日 会場：ナースプラザ福岡、実習施設にて見学実習(研修2日目)
- ③「再就職のための看護技術セミナー(採血・注射編)」 受講者141名
5月～令和4年3月(原則月1回) 年12回
会場：ナースプラザ福岡10回、サテライト(福岡・北九州) 各1回
- ④「再就職のための看護技術セミナー(喀痰吸引編)」 受講者42名
1回目：7月13日、2回目：10月26日、3回目：令和4年2月17日 会場：ナースプラザ福岡
- ⑤「再就職のための看護技術セミナー(感染管理編)」 受講者40名
1回目：6月29日、2回目：8月26日、3回目：令和4年2月9日 会場：ナースプラザ福岡

(2) ワークライフバランスの普及・啓発のための研修会等実施

- ①地区別WLB推進研修会への支援
 - ・看護職のワーク・ライフ・バランス推進ガイドブック(福岡県版)の配布
 - ・労働安全衛生ガイドライン冊子(日本看護協会)の配布
 - ②日本看護協会との連携
 - ・都道府県看護協会看護労働担当者会議(WEB) 5月19日
 - ③福岡県医療勤務環境改善支援センターとの連携
- (3) 看護現場(主に在宅)で起きている患者・家族による暴力・ハラスメント対応検討(社会経済福祉委員会、在宅支援・訪問看護委員会、看護師職能委員会Ⅱ合同) 2回開催

(4) 社会経済福祉委員会

- ・「みんなで目指すヘルシーワークプレイス」 10月27日 参加者91名
- (5) 新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種人材確保業務(日本看護協会委託)

- ①ワクチン接種業務に関する研修の企画・運営および受講の支援
 - ・新型コロナワクチン接種のための実技講習会
6月4日、6月11日、6月12日、6月24日 1日2回計8回 受講者155名
 - ・新型コロナワクチン接種実技研修
9月28日、10月5日、10月13日 1日2回計6回 受講者26名
- ②潜在看護職等のワクチン接種業務への就業支援
求人件数22件 募集人数248名 応募者数505名 採用者数332名
- ③就業準備金支給申請に関する支給対象者への必要な支援
申請書発行数：4,571通

3) 「看護の心」の普及啓発

[10, 621]

(1) 「看護の日」事業(共催：福岡県、後援：福岡県医師会、福岡県市長会、福岡県町村長会)

- ・期間：4月6日～9月30日 特設サイトアクセス数 約11,300件
- ・広報：WEB広告(581万回表示)、ポスター展示・チラシ配布、パネル展示、福岡県の広報媒体を活用した広報等
- ・内容：特設サイトの中で動画配信(会長挨拶、4職能からのメッセージ)、看護の心キャンペーン実施(投

稿数 112 件)、DVD 制作/地区支部へ配布(45 枚)

(2) 看護の出前授業

① 出前事業 4 月～令和 4 年 3 月 計 30 回 対象：中・高校生

実施学校 26 校(高等学校 10 校、中学校 16 校) 参加者 3,786 名

内容：「いのちの大切さ、こころとからだの話」、「看護の仕事について」、「看護職への道」
「簡単な看護技術の体験」

講師：講師として登録している福岡県看護協会員を派遣

② 出前授業の講師連絡会(オンライン)開催(看護の進路・進学支援委員会) 11 月 17 日 参加者 55 名

(3) ふれあい看護体験(オンライン) 7 月 1 日～7 月 31 日 対象：高校生

応募者 1,585 名 参加者 1,377 名 実施施設 38 施設 参加高校 77 校

III	看護学会の開催等、学術研究の振興に関する事業<1-1(3)>
------------	---

1. 看護学会の開催等、学術研究の振興に関する事業

1) 福岡県看護学会(学会委員会)

[2, 962]

(1) 研究発表支援員制度

内容：発表者の研究に対して原稿のまとめ方の支援を行い、最終原稿作成までを支援する
支援員：31 名(令和 3 年度登録者)

(2) 第 21 回福岡県看護学会(完全オンデマンド学会) 12 月 11 日～令和 4 年 2 月 11 日

テーマ：「Power of Smile Nursing」

特別講演：「未来へ向けて受け継ぐもの 築くもの」

講師：味酒安則(太宰府天満宮顧問/文化研究所主管学芸員)

プログラム：口演・シンポジウム・特別セッション

その他：集録集への企業広告掲載(5 社)

(3) 第 22 回福岡県看護学会テーマ等検討

2) 看護研究倫理審査事業

[40]

・看護研究倫理審査委員会(1 回) 審査実績：0 件

IV	看護業務・看護制度等の改革・改善等に関する事業<1-1(4)>
-----------	--

1. 看護業務・看護制度の改革・改善等に関する事業

1) 職能委員会事業

[6, 001]

(1) 保健師職能委員会活動

① 研修会・交流会の開催

・今日から実践できる！地域包括ケアシステムにおける保健師の役割(ナースプラザ福岡) 11 月 13 日

対象：保健師、看護師、助産師 受講者：35 名

内容：子育て世代地域包括支援センターにおける保健師の役割・地域住民や多職種との連携による地域包括ケアシステム構築・地域住民のいのちを守る保健師がつくる地域包括ケアシステム構築

② 合同職能委員会の企画・運営・報告

③ コロナ禍での保健師業務の実態調査(令和 4 年度も継続して取り組み)

(2) 助産師職能委員会活動

① 新人助産師研修(オンライン) 7 月 24 日、8 月 7 日、8 月 22 日(3 日間)

内容：CTG・母体合併妊娠・産科出血、周産期のメンタルヘルスケア・正常分娩の助産診断・分娩介助の実際、助産の起源・助産倫理・哲学

対象：助産師経験 3 年目までの助産師 受講者：57 名

② 院内助産スキルアップ研修(オンライン) 5 月 16 日、5 月 30 日、6 月 12 日(3 日間)

内容：新型コロナ妊産婦 SOS・助産師出向システムの実例 in 福岡、不妊・不育の悩みをもつ女性の支援・乳腺炎と乳房ケア、助産師のキャリア開発・助産師のコア・コンピテンシー

対象：助産師 受講者：18名

③産科管理者交流会(オンライン) 9月26日

テーマ：災害時に職員を守るマネジメント

内容：助産師職能委員会の動向・理事会報告/災害時に職員を守るマネジメント～コロナ禍をとおして～/地区別グループワーク

対象：産科管理を実践している助産師・看護師 受講者：11名

④令和2年度アンケート調査結果の分析

テーマ：母子支援に関する助産師の連携と協働に関する実態調査

⑤学会での実践報告

・福岡母性衛生学会(WEB) 7月4日

分娩取り扱い施設における母子支援の連携と協働に関する実態調査-福岡県の現状と課題-

・日本母性衛生学会(WEB) 10月15日、10月16日

第1回WHC～不妊治療とその後の妊産婦ケアの実践～実践報告

(3) 看護師職能委員会Ⅰ活動

①研修会「特定行為に係る看護師の育成と特定行為に係る看護師の活動の実際」 9月15日 受講者：38名

内容：日本看護協会における特定行為研修について、特定講師研修の動機と活動の実際

対象：全看護職 特定行為に興味・関心を持っている看護職及び育成したい看護管理者

②研修会「准看護師進学支援/SBAR看護実践研修」 10月30日 受講者：10名

内容：進学を考えている准看護師への進学支援、SBAR看護実践研修

対象：准看護師

③交流会「新型コロナウイルス感染症対応に関わる看護管理者の意見交換会」11月6日 参加者：44名

内容：新型コロナウイルス感染症対応における看護管理者の情報共有・意見交換、看護管理課題解決シンポジストによる話題提供と意見交換

・重症患者受け入れに伴う看護管理

・新型コロナ患者受け入れに伴う専用病棟の開設

・患者・家族への精神的サポート～クラスター発生を経験して

・職員のメンタルサポートにおける課題

対象：看護管理者

(4) 看護師職能委員会Ⅱ活動

①研修会「在宅・施設看取り研修(福岡県補助事業)」 9月11日 受講者：76名

内容：Ⅰ部 講演「近年における社会構造の変化、多職種における看取りについて等」及び模擬療養家族による語りを通してグループディスカッション

Ⅱ部 グループワーク(連携について困っていること望むこと。施設・病院から自宅に帰るために必要な連携について)

対象：在宅及び施設看護職、診療所看護職

②研修会「在宅・施設管理者研修会(福岡県補助事業)」 11月13日 受講者：36名

内容：講演「介護現場におけるハラスメント対応について～介護・在宅領域における管理者の役割～」及びグループワーク

対象：在宅・施設・診療所看護職の管理者、リーダー等

③看護現場(主に在宅)で起きている患者・家族による暴力・ハラスメント対応検討

(社会経済福祉委員会、在宅支援・訪問看護委員会、看護師職能委員会Ⅱ合同) 2回開催

(5) 4 職能委員会合同活動

①合同職能研修会(オンデマンド配信) 6月15日～8月10日 視聴者：201名

テーマ：家庭に潜む闇 貧困と虐待の連鎖～子どもを救える社会～ 講師：北里大学 可知悠子氏

②令和2年度職能委員会だより 43,000部発行

③合同職能委員会(ハイブリッド) 令和4年2月19日

テーマ：地域包括ケア推進における看護職能間の連携強化に向けて

参加者：29名(会長、副会長、専務理事、常任理事、保健師、助産師、看護師Ⅰ、看護師Ⅱ委員)

(6) まちの保健室

・健康21世紀福岡県大会実行委員会 2回

- ・健康 21 世紀福岡県大会「オンライン健康フェスタ in ふくおか〜おうちで健康 UP!〜」(WEB)
北九州地区/乳がんのセルフチェック動画提供(10月3日〜12月31日)

2) 看護制度に関する事業 [530]

- (1) 看護制度に関する政策提言の推進
- (2) 「進路指導に活かす「看護への道」説明会」(オンライン)(看護の進路・進学支援委員会) 5月12日
対象: 福岡県内の中学校・高等学校の教諭 参加者 18名
- (3) 看護学校と職場の情報交換会(オンライン)(看護の進路・進学支援委員会) 8月18日 参加者 74名
対象: 看護学校教員、県内施設看護管理者
・情報交換会実績報告書の作成、配布
- (4) 「福岡県看護師等学校・養成所ガイドブック」改訂(看護の進路・進学支援委員会)

2. 医療安全対策に関する事業

1) 医療安全推進事業 [681]

- (1) 医療安全推進事業(医療安全推進委員会)
 - ① 医療安全管理者養成研修(日本看護協会委託) 令和4年1月16日、1月23日 受講者: 120名
 - ② 研修会・交流会
 - ・リスクマネージャー研修 6月24日 受講者: 64名
 - ・医療安全研修(オンライン) 令和4年2月25日 受講者: 95名
- (2) 看護職賠償責任保険制度の推進
 - ① 保険制度加入の促進
 - ② 看護職賠償責任保険制度の広報
- (3) 医療事故等情報提供及び相談対応
 - ① 医療安全等の情報提供
 - ② 事故発生時の情報収集・相談対応
 - ③ 医療事故に係る諸問題に関する支援

3. 災害による被災者の支援に関する事業

1) 災害看護事業 [1, 929]

- (1) 災害看護事業
 - ① 災害支援ナース育成研修(災害看護委員会)
 - ・基礎編(日本看護協会監修 DVD 研修)(2日間) 7月28日・7月29日 受講者 78名
 - ・実務編(2日間) 12月6日・12月7日 受講者 59名
 - ・フォローアップ研修(同内容で2回開催) 11月16日 受講者 51名、11月17日 受講者 53名
 - ・災害支援ナース育成研修企画・指導者研修(日本看護協会/WEB) 令和4年2月17日・18日 受講者 2名
 - ② 都道府県看護協会災害看護担当者会議(日本看護協会/WEB) 12月16日 出席者 1名
- (2) 災害発生時の支援
 - ・災害支援ナース派遣調整
- (3) 災害発生時の体制強化
 - ① 災害支援ナース登録の推進 令和3年度登録実績: 124 施設 320名
 - ・災害支援ナース募集チラシ作成、会員施設へ配布
 - ② 災害支援ナース派遣調整合同訓練(日本看護協会合同) 11月9日〜11日
 - ③ 自治体等災害訓練への参加
 - ・福岡市市民総合防災訓練「防災フェア」 11月6日
 - ④ 災害看護支援マニュアル・様式等の改訂(災害看護委員会)
- (4) 災害時体制の整備
災害支援ナース備品・携行品の購入及び点検

4. 感染管理に関する事業

1) 感染管理事業 [7, 492]

- (1) 感染管理に関する研修(感染管理委員会)
 - ① 福岡県感染管理リーダー看護師育成研修(県委託) (4日間)
1日目: 8月3日、8月4日

2 日目：10 月 5 日、10 月 16 日(ハイブリッド)

3 日目：10 月 23 日、11 月 3 日、11 月 4 日、11 月 15 日

4 日目：令和 4 年 3 月 3 日、3 月 5 日(ハイブリッド) 受講者：375 名

②高齢者の看護、介護における実践的感染対策研修(精神科領域を含む)(オンライン)

10 月 28 日 受講者：67 名

③感染症流行についての研修(オンライン) 令和 4 年 1 月 15 日(半日) 受講者：76 名

(2)感染流行に関する支援(感染管理委員会)

①県内医療関連施設等の感染発生時の相談・支援

②県内介護施設等の感染予防対策に関するラウンド実施

③令和 2 年度ラウンド実施施設へのフォローアップラウンド

・1 施設 12 月 22 日 訪問者：2 名

V	訪問看護、居宅介護サービス等事業及び訪問看護の推進支援に関する事業<1-3(1)>
---	---

1. 訪問看護、居宅介護サービス等事業及び訪問看護の推進支援に関する事業

1) 訪問看護ステーション「くるめ」

[193, 056]

(1) 訪問看護事業 訪問件数 8,600 件

・訪問看護事業の実践と充実を図った。

(2) 居宅介護支援事業 ケアプラン作成件数 1,371 件

・居宅介護支援事業の実践と充実を図った。

(3) 看護小規模多機能型居宅介護事業(看護小規模多機能型居宅介護「すびか☆くるめ」) 利用者数 224 人

・通所・宿泊のサービスと訪問看護・訪問介護サービスを組み合わせ、医療ニーズの高い方への生活支援を推進した。また医療的ケアを要する障害児等の短期入所事業に対応した。

(4) 訪問看護支援コールセンター(福岡県・福岡県訪問看護ステーション連絡協議会委託事業) 392 件

・医療・介護関係者だけではなく、訪問看護に関する様々な電話相談に対応した。

(5) 久留米特別支援学校医療的ケア対応(久留米市委託事業) 対象児童：16 名

・日常的に医療的ケアが必要な児童生徒に対して、安全な教育環境支援のため、適切な医療ケアを実施した。

(6) 久留米市立小中学校病弱特別支援学級における医療的ケア(久留米市委託事業) 対象児童：1 名

・病弱児特別支援学級に在籍する医療的ケアが必要な児童生徒に対して、医療的ケアを行う看護師を派遣し、安全な教育環境の支援を行った。

(7) 研修・実習受入 142 件

・実習受入：看護大学、看護専門学校、訪問看護ステーション勤務看護師、職場体験(高校生)等

(8) 社会参加に関する委員

①看護大学・医師会看護専門学校、認定看護師教育センター等 ②介護保険審査会委員 ③久留米市介護福祉サービス事業者協議会委員 ④福岡県連携強化事業委員 ⑤福岡県訪問看護ステーション連絡協議会委員 ⑥久留米市地域包括支援センター運営協議会委員 ⑦久留米市高齢者福祉計画及び介護保険事計画推進協議会委員

(9) 普及・啓発活動

・機関誌「はーと TO はーと」発行 年 1 回

(10) 看護職員の資質向上

・事例検討会・デスクカンファレンス(全例)実施、毎朝：訪問看護利用者の看護方針・情報共有

・所内学習計画に基づいた学習会の開催及び個人研修計画表に基づいた研修受講(全看護職員が精神科訪問看護基本療養費の算定を満たす研修を修了)

(11) 訪問看護のための ICT(情報通信技術)導入と活用

①訪問看護記録の電子運用 ②ICT を活用した多職種会議 ③ICT を活用した研修

④とびうめネットによる多職種連携

2) 訪問看護ステーション「こが」

[74, 788]

(1) 訪問看護事業 訪問件数 7,645 件

(2) 居宅介護支援事業 ケアプラン作成件数 1,238 件

(3) 地域との交流を促進し、ニーズを把握する

- ・古賀市健康福祉まつり出展
- ・行政行事の看護班参加 5月1日、10月9日・17日・23日・31日、12月4日、令和4年3月26日
- ・地域支援事業 新型コロナワクチン接種に係る集団接種出務 5月2日～令和4年3月31日 計81回
- ・認知症サポーター養成講座講師 11月16日

(4) 研修・実習の受け入れ 125件(内訳:看護職1件、介護支援専門員0件、看護学生124件)

(5) 社会参加に関する委員

福岡県国民健康保険団体連合会介護給付費等審査委員会委員、粕屋保健所運営協議会委員、福岡市福祉用具普及事業運営協議会委員、古賀市キャラバンメイト協議会(橙)委員、古賀市居宅介護支援事業所ネットワーク委員、古賀市避難行動要支援者避難支援プラン検討委員会委員

(6) 普及・啓発活動

- ・機関誌「わたぼうし」の発行(年1回)
- ・古賀市健康福祉まつり ポスター展示実施

(7) 看護職員の資質向上

事例検討会、困難事例検討会 月1回、訪問看護に関する情報共有・勉強会 週1回
介護支援専門員に関する情報共有、勉強会 週1回

3) 訪問看護推進支援事業

[12, 664]

(1) 訪問看護師養成講習会(県委託)

- ①入門編(3日間) 11月2日～11月30日 受講者23名
 - ・公開講座(半日) 11月30日AM 受講者18名
- ②新任期(訪問看護eラーニング+集合研修・実習9日間) 6月16日～11月10日 受講者48名 修了者48名
 - ・公開講座(2日間) 8月4日 受講者13名 10月6日 受講者10名
- ③管理期(事前学習cラーニング+集合研修5日間) 9月22日～令和4年2月16日 受講者21名、修了者19名
 - ・公開講座(1日間) 11月11日 受講者11名
 - *5日目 新型コロナウイルス感染症の影響で集合研修を中止し、実績報告書提出に変更

(2) 在宅支援・訪問看護委員会

- ①訪問看護師養成講習会新任期受講者との情報交換会 11月10日 参加者55名
- ②訪問看護ステーション管理者交流会・講演会 9月19日 参加者53名
- ③訪問看護師人材育成のための研修体系検討
- ④「在宅での看取り」に関して、看護師職能委員会IIとの連携
- ⑤看護現場(主に在宅)で起きている患者・家族による暴力・ハラスメント対応検討

4) 訪問看護ステーション支援事業

[118]

- (1) すぴか☆くるめ運営委員会(2回)
- (2) ステーション運営会議の開催(1回)
- (3) 福岡県訪問看護ステーション連絡協議会での情報共有・情報交換(2回)
- (4) 団体への加入
 - ・一般社団法人全国訪問看護事業協会(正会員) ・公益財団法人日本訪問看護財団(賛助会員)

VI 地域の保健・医療福祉活動等に関する事業<1-3(2)>

1. 地域の保健・医療・福祉活動等に関する事業

1) 地区支部事業

[5, 370]

(1) 地区支部活動

①14地区支部:研修、研究発表、介護認定審査会委員推薦、他団体と共催事業 ②会員数の目標設定

(2) まちの保健室

- ・14地区支部実施 3回開催 参加者:160名

(3) 行政と看護職の連携及び他職種連携の推進強化

- ・地域包括ケアに向けた情報共有
- ・地域で開催される他団体会議及び研修での情報共有

(4) ワークライフバランスの普及・啓発

(5) 推薦活動

- ・表彰候補者の推薦(福岡県看護協会会長表彰、福岡県医療・介護及び教育等に従事する看護職員に対する知事表彰、県救急功労者表彰、福岡県公衆衛生事業功労者に対する公益財団法人ふくおか公衆衛生推進機構理事長表彰)
- ・推薦委員会への日本看護協会代議員及び予備代議員候補者の推薦
- ・介護認定審査会委員及び外部委員の推薦

2) 福岡県子育て支援電話相談事業

[9, 334]

(1) 妊婦さん・赤ちゃん・子ども・思春期電話相談(福岡県・福岡県市町村振興協会補助事業)

SOS 電話相談 妊娠 赤ちゃん・子育て 思春期

①相談者 ・電話：4,206名(相談内容延19,945件) ・メール：409名(相談内容延3,025件)

②事例検討会 1回

③定例会 実施6回 4月13日、6月8日、8月10日、10月12日、12月14日、令和4年2月8日

④館内研修 4月30日 参加者：8名

⑤学会・研修会等参加

- ・指導者のための避妊と性感染症予防セミナー(SRHセミナー) 11月13日 参加者2名
- ・思春期保健セミナー コースⅡ(eラーニング) 11月17日～11月30日 参加者1名
- ・第1回福岡県若年者への性知識啓発事業検討ワーキンググループ 12月16日 参加者1名
- ・不妊症・不育症相談支援研修及びHTLV-1母子感染予防対策研修合同研修会(オンライン) 令和4年1月29日 参加者1名

3) 災害対策事業

[51, 056]

(1) 災害時の派遣・受援体制の強化

- ・災害支援ナース派遣調整合同訓練(日本看護協会・都道府県看護協会合同) 11月9日～11月11日 被災想定県：鹿児島県、参加者：災害対策本部、災害支援ナース所属施設115施設、災害支援協力者
- ・被災地への災害支援ナースの派遣実績：令和3年度派遣なし。

(2) 災害対策本部会議の開催

- ・令和3年8月豪雨 危機管理対策本部会議 1回、災害対策本部会議 1回

(3) 防災会議等への出席(書面・WEB開催含む)

- ・福岡市市民総合防災訓練「防災フェア」全体会議、福岡県原子力防災訓練全体会議及び分科会、福岡県総合防災訓練全体会議、福岡市防災会議幹事会議

(4) 新型コロナウイルス感染症に関する対策

①新型コロナウイルス感染症にかかる危機管理対策本部会議 計10回(4月～3月)

②感染予防対策

- ・ナースプラザ福岡研修室等の定員数変更、自動体温計測機、二酸化炭素濃度測定器や健康チェック票による入館者の管理等

③物資支援・寄附の受入 日本看護協会経由を含む団体・個人計 10件

物資配布 会員施設166施設及び委員会委員・地区支部役員等

④諸会議への参加

- ・福岡県新型コロナウイルス感染症対策協議会、新型コロナウイルス感染症に係る関係病院長会議、新型コロナウイルス感染症に係る後方支援病院長会議
- ・宿泊療養診療におけるアドバイスチーム運営委員会、宿泊療養診療・看護手順作成ワーキンググループ
- ・福岡県酸素投与ステーション準備会議、福岡県酸素投与ステーション運営会議
- ・新型コロナウイルス医療従事者応援金配分委員会

⑤協会ホームページによる情報発信

⑥テレビ・ラジオ・新聞社からの取材対応

(5) 福岡県新型コロナウイルス感染症軽症者等宿泊療養施設への保健医療アドバイザー派遣業務(福岡県委託)

実施期間：4月8日～令和4年3月31日

実施内容：①現地スタッフ業務への指導・助言、療養者への直接対応

②県の指示を現地スタッフに周知

③「軽症者等宿泊療養施設チェックリスト」を用い、各施設の評価実施

④本会出勤の業務(課題と対応の検討・県との会議)

派遣実績：最大13宿泊療養施設へ904回(県対策本部・県協会における会議含む)

(6)福岡県新型コロナウイルス感染症軽症者等宿泊療養施設への感染防止アドバイザー派遣業務(福岡県委託)

実施期間：5月25日～令和4年3月29日

対象施設：13宿泊施設

感染症看護専門看護師・感染管理認定看護師派遣回数：66回

(7)新型コロナウイルス感染症に係る看護職員派遣

派遣期間：令和4年2月13日～2月26日

内 容：沖縄県からの派遣要請を受けた国より、日本看護協会を通じて職員派遣の依頼を受けたため、沖縄県と協定を締結して、本会職員(看護職)1名を沖縄県内の応急対応下の感染防止措置等を含む看護応援業務に派遣した。

派遣場所：新型コロナウイルス感染症宿泊療養施設

VII	その他：本会の目的を達成するために必要な事項
------------	-------------------------------

1. 国際交流に関する事業

1) 国際交流事業

(1) JICA への協力

「2021年度 JICA 課題別研修「地域保健向上のための保健人材強化」(遠隔研修)

・「福岡県看護協会における保健人材育成について」 専務理事 令和4年1月11日～2月14日

2. その他 本会の目的を達成するために必要な事業

1) 本会の組織力の充実強化

(1) 公益社団法人の組織強化と運営の充実

①公益社団法人の組織の強化 ②理事会・委員会等の活動の充実 ③地区支部との連携強化

④看護職の職能間連携強化 ⑤行政と看護職の連携及び他職種連携の推進強化

⑥諸規程の整備

・諸規程の一部改正(職員給与規程、訪問看護ステーション職員給与規程、育児・介護休業規程)

・各委員会及び事業に関する規程の整備(教育委員会規程、新人看護職員研修運営委員会規程)

(2) 地区支部活動の強化

①施設代表者との連携強化 ②看護教育機関との連携 ③ホームページ及び機関紙を活用した情報発信

(3) 会員確保対策・加入促進

①会員目標数 令和2年度の会員数以上を達成

会員 43,714名、就業者の 52.2%(就業者数は 83,708名/令和2年度衛生行政報告例による)

14地区支部毎に目標設定 非会員への加入促進

②会員専用マイページ「キャリアナース」の登録と利用の促進

・福岡県会員の登録率：26.8%(4,019名増)

③事業案内パンフレット「看護の未来がここから生まれる。」改訂3,000部 看護学生を中心に配布

④福利厚生事業の充実

会員福利厚生の充実

・会員割引優待の提供(メガネスーパー、弾性ストックング、ルネサンス、フォーク(ユニフォーム))

・ハーモニーランド無料ご招待 853件3,674名利用 ・城島高原パーク入園料無料 492名利用

・アブラック団体割引契約 656件(昨年比95%)

・見舞金の支給 弔慰金 14件、罹災見舞金 2件

⑤看護学生の福岡県内就職の促進

・看護学校への訪問活動

10月22日～令和4年3月2日 訪問17校 967名、資料配布20校 1,016名 計1,983名

・看護大学での会長講義

5月6日～令和4年3月3日 8校 858名

(4)行政・関係機関との連携強化

①福岡県・福岡市・北九州市等市区町村との連携強化

・会議、委員会委員の推薦

②関係団体との連携

・医療団体協議会 2回開催 7月16日、9月8日

③フローレンス・ナイチンゲール生誕記念祭(オンデマンド配信への協力)

④福岡女学院看護大学大学院看護学研究科設置にかかる要望書提出

⑤看護大学・看護学校等の入学式・卒業式への出席 入学式1件、卒業式2件 祝電43件

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のための延期・中止・規模縮小等あり。

⑥行政、他団体主催会議等の委員就任と会議への出席

⑦他団体主催の学会・イベント等への名義後援 37件(うち中止・延期1件)

(5)看護連盟との連携

①福岡県看護政策懇話会 3回 5月13日、7月7日、10月6日

・福岡県に対する予算・政策要望事項の進捗確認及び次年度要望事項検討

②福岡県への要望書提出 8月3日

③情報交換会 11月17日

(6)組織運営

諸会議の開催

①通常総会(ナースプラザ福岡) 6月19日

(新型コロナウイルス感染症対策として、式典を中止。規模を縮小して開催)

参加者32,628名(0.03%減) 当日出席者65名、委任状32,563名

②合同職能集会(オンデマンド配信) 6月15日～8月10日

③理事会 12回 ④常務理事会 4回 ⑤地区支部長会 3回

⑥委員長会 1回 令和4年1月19日

⑦委員会(詳細は、各委員会報告参照)

保健師職能委員会12回、助産師職能委員会12回、看護師職能委員会Ⅰ10回、看護師職能委員会Ⅱ12回、教育委員会9回、新人看護職員研修運営委員会6回、社会経済福祉委員会7回、学会委員会10回、看護の進路・進学支援委員会10回、医療安全推進委員会9回、災害看護委員会7回、感染管理委員会10回、在宅支援・訪問看護委員会6回、広報出版委員会10回、認定看護管理者教育運営委員会5回、すぴか☆くるめ運営委員会2回、看護研究倫理審査委員会1回、規約検討委員会1回、推薦委員会8回、教育研修体系再構築プロジェクト1回

選挙管理委員会1回

・候補者届出 4月19日

・通常総会における選挙(役員、推薦委員、日本看護協会代議員及び予備代議員)

⑧令和3年度日本看護協会代議員研修会(ハイブリッド) 5月13日 出席者 76名

(7)表彰等

①福岡県看護協会長表彰 30名

②福岡県医療・介護及び教育等に従事する看護職員に対する知事表彰候補者の推薦 15名

③救急医療関係功労者知事表彰 1名

④日本看護協会名誉会員候補者の推薦 1名

⑤日本看護協会長表彰候補者の推薦 9名

⑥福岡県公衆衛生事業功労者に対する公益財団法人ふくおか公衆衛生推進機構理事長表彰 1名

(8)監査

①令和2年度全期監査 5月11日

②訪問看護ステーション上期監査(訪問看護ステーション「こが」) 10月29日

③月次会計監査 年12回、訪問看護ステーション 年6回

④福岡県による運営組織及び事業活動の状況に関する立入検査 令和4年3月11日

(9) 「ナースプラザ福岡」の運営・管理等

① 「ナースプラザ福岡」の会館管理

・会館保守点検 年 61 回

建物・建物設備点検 12 回[全 56 項目]、消防設備点検 2 回、電気設備点検 1 回

音響・映像機器設備点検 1 回、舞台照明設備点検 1 回

・清掃管理 日常清掃 毎日 全館清掃（臨時清掃含む）年 15 回

・消防避難訓練 令和 4 年 3 月 4 日（協力：九州防災工業）

② インフラ（通信・IT）管理

・ネットワーク回線の強化（ナースプラザ福岡館内、訪問看護ステーション「くるめ」・「こが」）

③ 「ナースプラザ福岡」の広報

・地下鉄構内近郊地区への表示、電柱広告

④ IT ツールを活用した運営

・事務管理ソフトウェアクラウド版への移行

⑤ 感染対策

・会館内の感染対策（入館時体温計測 2 台設置、自動手指消毒機 12 台設置、各会場の定員数の変更、会館内の定期的な消毒作業 [毎日]、研修会・委員会開催時の健康チェック、CO2 濃度計測器の設置）

(10) 職員研修

・人権同和研修 10 月 15 日・18 日・22 日 26 名参加

・職員研修「組織の中での円滑なコミュニケーションの取り方～アンガーマネジメントを実践しよう～」

11 月 1 日 41 名参加

(11) 主なメディア掲載

・読売新聞記事掲載「看護の日」5 月 12 日発行

・福岡ふかぼりメディアささっとー 5 月掲載

・TNC 放送「CUBE」ワクチン接種講習会の模様 6 月 12 日放送

・FBS 福岡放送「優&舞の知っトク！ふくおか」福岡県ナースセンター紹介 6 月 26 日放送 等

2) 日本看護協会との連携

(1) 日本看護協会総会及び諸会議参加

① 令和 3 年度日本看護協会通常総会 6 月 9 日 議決権行使書（書面）による出席 42 名

② 全国職能交流集会（WEB） 6 月 10 日

③ 日本看護協会理事会 6 回

第 1 回：4 月 7 日（書面）及び 5 月 7 日（WEB）、第 2 回：6 月 9 日（WEB）、第 3 回：7 月 29～30 日（WEB）、第 4 回：9 月 17 日（WEB）、第 5 回：11 月 25～26 日、第 6 回：令和 4 年 2 月 24～25 日

日本看護協会臨時理事会 1 回 12 月 27 日（WEB）

④ 法人会員会（中央） 4 回

6 月 4 日（WEB）、7 月 30 日、9 月 17 日、11 月 26 日、令和 4 年 2 月 25 日

⑤ 地区別法人会員会・法人会員連絡会（九州地区）（佐賀） 10 月 18 日・10 月 19 日

⑥ 地区別職能委員長会（WEB） 保健師、助産師、看護師 I、看護師 II 10 月 19 日

⑦ 全国職能委員長会（WEB）

第 1 回 7 月 5 日（保健師）、7 月 7 日（助産師・看護師 II）、7 月 9 日（看護師 I）

第 2 回 令和 4 年 3 月 3 日（保健師、助産師、看護師 I・看護師 II）

⑧ 令和 5 年度日本看護協会通常総会代議員 43 名・予備代議員 46 名の選出（推薦委員会・選挙管理委員会）

⑨ 令和 4 年度日本看護協会名誉会員候補者の推薦 1 名

⑩ 令和 4 年度日本看護協会会長表彰候補者の推薦 9 名

(2) 都道府県看護協会担当者会議等

① 都道府県看護協会看護労働担当者会議（WEB） 5 月 19 日 出席者 1 名

② 認定看護管理者制度のあり方に関する検討委員会（WEB） 5 月 19 日、7 月 21 日、令和 4 年 1 月 28 日 出席者 1 名

③ ナースセンター事業担当者会議（WEB） 5 月 21 日 出席者 2 名

④ 認定看護管理者教育機関担当者会議（WEB） 5 月 27 日 出席者 2 名

- ⑤都道府県看護協会母子のための地域包括ケアシステム推進会議(WEB) 9月8日 出席者 3名
- ⑥都道府県看護協会政策責任者会議(WEB) 9月16日 出席者2名
- ⑦都道府県ナースセンター地区別意見交換会(WEB) 9月30日 出席者2名
- ⑧会員情報管理情報交換会 10月4日 出席者1名
- ⑨2021年度地域に必要な看護職確保推進事業進捗共有・意見交換会 10月11日、12月22日 出席者2名
- ⑩全国看護基礎教育担当役員会議(WEB) 11月5日 出席者1名
- ⑪都道府県看護協会・都道府県訪問看護連絡協議会合同会議(WEB) 11月11日 出席者1名
- ⑫都道府県看護協会広報担当役員会議(WEB) 11月12日 出席者3名
- ⑬都道府県災害看護担当者会議(WEB) 12月16日 出席者1名
- ⑭2021年度地域に必要な看護職確保推進事業報告会 令和4年3月23日 出席者2名

(3) 研修会・説明会等

- ①都道府県ナースセンターキャリアコンサルティング研修(WEB) 6月1日～11月30日の期間内に受講 参加者4名
- ②労働法に関する勉強会(WEB) 7月21日 参加者2名
- ③看護業務の効率化試行支援事業説明会(WEB) 7月28日 参加者1名
- ④訪問看護サミット2021(WEB) 11月6日 参加者2名
- ⑤日本看護学会(WEB) 11月18日～19日 参加者1名
- ⑥改正育児・介護休業法等説明会&ハラスメント防止研修会(オンライン) 11月26日 参加者1名
- ⑦公益法人運営に関する勉強会(WEB) 11月29日 参加者5名
- ⑧新型コロナウイルス感染症対応研修説明会(WEB) 12月24日 参加者3名
- ⑨日本看護協会参与とのオンライン意見交換会 令和4年1月12日 参加者18名
- ⑩看護職員処遇改善事業に関する説明会(WEB) 令和4年1月17日 参加者3名
- ⑪日本看護サミット2021(WEB) 令和4年2月4日 参加者3名
- ⑫新型コロナウイルス感染症対応看護職員等の人材確保事業に関する説明会(WEB) 令和4年2月14日 参加者6名
- ⑬看護師の特定行為研修シンポジウム(WEB) 令和4年2月16日 参加者2名
- ⑭ナース・プラクティショナー(仮称)制度創設に向けた地区別・意見交換会(WEB) 令和4年2月28日 参加者2名

(4) 政策への参加

- ・日本看護協会の重点政策の推進 ・日本看護協会との連携 ・看護協会・看護連盟合同会議 10月19日

3) 収益事業

(1) 施設の貸与

- ①テナント事務所として5団体に計6部屋提供
- ②看護・介護・医療・健康等に関する研修会・会議開催に対する施設貸与 166件

(2) 手数料収入

- ①学会及び研修会等における図書の販売を斡旋する手数料 849件
- ②飲料の自動販売機手数料 7,407件

4) 設備投資

(1) ナースプラザ福岡の環境整備

- ・音響設備更新(研修室7室)、WEB会議ツールの強化(サウンドバー・モニター購入)

(2) 基幹システムの整備

- ・会員管理システムの更改(令和4年3月29日稼働開始)
- ・研修管理システム「マナブル」導入(令和4年2月1日稼働開始)